

Oracle.1Z0-083-JPN.v2021-09-14.q56

試験コード : 1Z0-083-JPN
試験名称 : Oracle Database Administration II (1Z0-083日本語版)
認証ベンダー : Oracle
無料問題の数 : 56
バージョン : v2021-09-14
ページの閲覧量 : 2906
問題集の閲覧量 : 35654

<https://www.jpnsiken.com/shiken/Oracle.1Z0-083-JPN.v2021-09-14.q56.html>

質問: 1

RMAN二重バックアップセットについて正しいのはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. メディアに書き込む必要があります。
- B. BACKUPコマンドのCOPIESオプションを使用することによってのみ作成できます。
- C. バックアップを取る前に、RMANCONFIGUREコマンドを使用して二重化を指定することで作成できます。
- D. ディスクにのみ書き込むことができます。
- E. メディアに書き込むことができます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 2

オプティマイザ統計の収集に関して正しいのはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. CDB \$ ROOTに接続しているときにDBMS_STATS.GATHER_DATABASE_STATSを実行すると、PDB \$ SEEDを除くすべての開いているPDBのオブジェクト統計が収集されます。
- B. 読み取り/書き込みモードで開かれたPDBに接続されている間にDBMS_STATS.GATHER_DATABASE_STATSを実行すると、そのPDBのオブジェクト統計が収集されます。
- C. CDB \$ ROOTに接続しているときにDBMS_STATS.GATHER_DATABASE_STATSを実行すると、CDB \$ ROOT内のオブジェクト統計のみが収集されます。
- D. システム統計は、CDB \$ ROOTに接続されている間のみ収集できます。
- E. CDB \$ ROOTに接続しているときにDBMS_STATS.GATHER_DATABASE_STATSを実行すると、開いているすべてのプラガブルデータベース (PDB)のオブジェクト統計が収集されます

正解: ([正解を表示します](#))

Explanation

<https://mikedietrichde.com/2016/10/21/gather-fixed-objects-stats-in-pdbs-as-well/#:~:text=Yes%2C%20you'll%2>

質問: 3

OracleコンテナデータベースのRMANバックアップの作成について正しいのはどれですか。(2つ選択してください。)

- A. 同じ名前の異なるPDBからのテーブルスペースは、RMANを各PDBに個別に接続してバックアップする必要があります。
- B. BACKUP PLUGGABLE DATABASEコマンドを使用して、CDB \$ ROOTをバックアップできます。
- C. アプリケーションルートPDBに接続しているときにSPFILEbackupsを作成できます。
- D. BACKUP DATABASEコマンドは、RMANがPDBに接続されているときに、プラグブルデータベース (PDB)バックアップを作成します。
- E. RMANがPDBに接続されている場合、BACKUP DATABASE PLUS ARCHIVELOGコマンドはアーカイブログをバックアップします。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 4

Oracle Database Configuration Assistant (DBCA)テンプレートについて正しいのはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. Oracle DBCAテンプレートを使用して、新しいデータベースを作成し、既存のデータベースを複製できます。
- B. データウェアハウステンプレートは、トランザクションの応答時間が重要な基準である場合に最適です。
- C. 新しいテンプレートは、ユーザーが作成した既存のテンプレートを変更することによってのみ作成できます。
- D. Oracle DBCAテンプレートは論理構造のみを保存でき、データベースファイルは保存できません。
- E. トランザクション処理の汎用テンプレートは、同時実行性と回復性が重要な基準である場合に最も適しています。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 5

PDBで可能な3つのアクティビティはどれですか？ (3つ選択してください。)

- A. アプリケーションPDBを通常のPDBに変換する
- B. アプリケーションPDBをアプリケーションシードに変換する
- C. アプリケーションコンテナを別のCDB内の別のアプリケーションコンテナに変換する
- D. アプリケーションPDBをアプリケーションルートに変換する
- E. 通常のPDBをアプリケーションPDBに変換する
- F. アプリケーションコンテナを同じCDB内の別のアプリケーションコンテナに変換する
- G. アプリケーションシードをアプリケーションPDBに変換する

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 6

プログラムグローバル領域 (PGA)とOracleデータベースインスタンスでのその管理について正しいのはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. 専用サーバーを使用する場合、プライベートSQL領域 (UGA)はシステムグローバル領域 (SGA)にあります。
- B. ソートとハッシュ結合はPGAメモリを使用します。
- C. 共有サーバーを使用する場合、PGA全体がシステムグローバル領域 (SGA)に配置されません。
- D. PGA_AGGREGATE_LIMITは、任意の1つのセッションのPGAサイズに対するハード制限です。
- E. 共有サーバーを使用する場合、プライベートSQL領域 (UGA)はシステムグローバル領域 (SGA)にあります。

正解: **A,D** ([コメントを发表する](#))

質問: 7

しきい値、メトリック、サーバー生成アラートについて正しいのはどれですか？ (3つ選択してください。)

- A. すべてのメトリックはインスタンスに関連しています。
- B. アラートを生成するには、STATISTICS_LEVELをALLに設定する必要があります。
- C. メトリックは特定のユニットの統計カウントです。
- D. 表領域が97%満たされると、SMONによって生成されます。
- E. DBA_ALERT_HISTORYをクエリすると、クリアされたステートフルアラートが表示されます。
- F. 根本的な問題が解決されると、スペース使用量管理アラートは自動的にクリアされません。

正解: **C,E,F** ([コメントを发表する](#))

質問: 8

SQL Tuning Advisorによって実行されるSQLプロファイリングを正しく説明しているステートメントはどれですか？

- A. より適切な結合順序を使用するために、SQLステートメント用にオプティマイザーによって収集される補助情報です。
- B. 新しいインデックスを作成するためのオプティマイザーによる一連の推奨事項です。
- C. 最適ではない実行プランを回避するためにSQLステートメントを再構築することは、オプティマイザーによる一連の推奨事項です。
- D. 使用するアクセス方法を変更するためのオプティマイザーによる一連の推奨事項です。
- E. 推定エラーを排除するためにSQLステートメント用にオプティマイザーによって収集される補助情報です。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 9

RMANのデフォルトの圧縮を使用したバックアップセットの圧縮について正しいのはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. バイナリ圧縮は、バックアップ操作にCPUオーバーヘッドを追加します。
- B. 圧縮は、ローカルで管理されている表領域に対してのみ実行できます。
- C. 最高水準点より下の未使用のブロックがバックアップされます。
- D. 圧縮バックアップでセクションサイズを定義することはできません。
- E. 圧縮バックアップはメディアにのみ書き込むことができます。

正解: A,C ([コメントを发表する](#))

質問: 10

RMANの二重化バックアップセットについて正しいのはどれですか。 (2つ選択してください。)

- A. ディスクに書き込まれた非二重化バックアップセットは、すでにディスク上にあるバックアップセットをバックアップすることにより、テープに二重化できます。
- B. 二重化されたバックアップセットは、同じ数のファイルに対して、二重化されていないバックアップセットと同じ数のSBTチャネルを使用します。
- C. SBTに書き込まれた非二重化バックアップセットは、すでにテープ上にあるバックアップセットをバックアップすることにより、テープに二重化できます。
- D. SBTに書き込まれた非二重化バックアップセットは、すでにテープ上にあるバックアップセットをバックアップすることにより、ディスクに二重化できます。
- E. 二重化バックアップセットは常に、同じ数のファイルに対して、非二重化バックアップセットの2倍の数のSBTチャネルを使用します。
- F. ディスクに書き込まれた非二重化バックアップセットは、すでにディスク上にあるバックアップセットをバックアップすることにより、ディスクに二重化できます。

正解: A,F ([コメントを发表する](#))

質問: 11

オプティマイザ統計について正しい2つはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. DBMS_STATSパッケージで収集できます。
- B. スキーマオブジェクトに関するリアルタイムデータを提供します。
- C. SQL Tuning Advisorによって収集されます。
- D. デフォルトでは、メンテナンスジョブによって自動的に収集されます。
- E. 古くなっている場合、オプティマイザによって無視されます。

正解: A,D ([コメントを发表する](#))

質問: 12

YourSALES_ROOTアプリケーションコンテナには、2つのアプリケーションPDBがあります。

SALES_APPアプリケーションには、2つのPDBに共通のテーブルFIN.REVENUEがあります。

このクエリとその出力を調べます。

```
SELECT containers_default, container_map, table_name
FROM dba_tables WHERE owner='FIN'
```

CONTAINERS_DEFAULT	CONTAINER_MAP	CONTAINER_MAP_OBJECT	TABLE_NAME
NO	YES	NO	REVENUE
NO	NO	YES	MAPTABLE

どちらが本当ですか？ (2つ選択してください。)

- A. REVENUEテーブルのコンテナマップは存在しますが、有効になっていません。
- B. MAPTABLEテーブルは、REVENUEテーブルに一般的に使用される列の論理パーティションキーを定義します。
- C. REVENUEテーブルはリストパーティションテーブルである必要があります。
- D. CONTAINERS句は、REVENUEテーブルのクエリでは使用できません。
- E. REVENUEテーブルパーティションは、PDB間で自動的にプルーニングされません。
- F. MAPTABLEテーブルは、メタデータにリンクされたテーブルです。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 13

Oracleデータベースで使用される文字セットについて正しいのはどれですか。 (2つ選択してください。)

- A. Unicodeでは、任意の言語の情報を単一の文字セットを使用して格納できます。
- B. シングルバイト文字セットは常に7ビットのコード化スキームを使用します。
- C. マルチバイト文字セットを使用すると、シングルバイト文字セットよりもスペースを効率的に使用できます。
- D. シングルバイト文字セットは、マルチバイト文字セットよりも優れたパフォーマンスを提供します。
- E. Database Configuration Assistant (DBCA)を使用して作成されたOracleデータベースでサポートされている唯一の文字セットはUnicodeです。
- F. シングルバイト文字セットは常に8ビットのコード化スキームを使用します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 14

Database Upgrade Assistant (DBUA)によって実行される3つのアクションはどれですか？ (3つ選択してください。)

- A. utlrlp.sqlを使用して、保存されているすべてのPL/SQLコードを再コンパイルします。
- B. 前提条件チェックを実行して、Oracleデータベースがアップグレードの準備ができているかどうかを確認します。

- C. 必要に応じて、アップグレード要件を満たすためにテーブルスペースのサイズを増やします。
 - D. ごみ箱を空にします。
 - E. アップグレードを開始する前に、すべてのユーザーテーブルスペースを「読み取り専用」に設定します。
 - F. AUDSYSスキーマとAUDIT_ADMINおよびAUDIT_VIEWERロールを削除します
- 正解: ([正解を表示します](#))

質問: 15

さまざまなFLASHBACK操作の要件について正しいのはどれですか。(3つ選択してください。)

- A. FLASHBACKトランザクションクエリでは、2つの時点の間に存在していた行のすべてのバージョンを取得するために、元に戻す必要があります。
 - B. FLASHBACK DATA ARCHIVEでは、追跡されているテーブルのすべての行のすべてのバージョンを保存するために、元に戻す必要があります。
 - C. FLASHBACKバージョンクエリでは、2つの時点の間に存在していた行のすべてのバージョンを取得するために、元に戻す必要があります。
 - D. FLASHBACKバージョンのクエリでは、RECYCLEBINパラメータをONに設定する必要があります。
 - E. FLASHBACKドロップでは、2つの時点の間に存在していた行のすべてのバージョンを取得するために、元に戻す必要があります。
 - F. FLASHBACKドロップでは、RECYCLEBINパラメータをONに設定する必要があります。
- 正解: ([正解を表示します](#))

質問: 16

データベースはARCHIVELOGモードであり、フラッシュバックデータベースを使用する予定です。

高速リカバリ領域のスペースの可用性を管理する2つの機能またはパラメータはどれですか？(2つ選択してください。)

- A. バックアップ保持ポリシー
 - B. 保証されたUNDO保持を使用
 - C. DB_RECOVERY_FILE_DESTパラメーター設定
 - D. DB_CREATE_ONLINE_LOG_DEST_nパラメーター設定
 - E. アーカイブログ削除ポリシー
 - F. バックアップ最適化ポリシー
- 正解: A,D ([コメントを发表する](#))

有効的な**1Z0-083-JPN**問題集はJPNTTest.com提供され、**1Z0-083-JPN**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**1Z0-083-JPN**試験問題集を提供します。JPNTTest.com 1Z0-083-JPN試験問題集はもう更新されました。ここで**1Z0-083-JPN**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/1Z0-083-JPN-mondaishu> **283問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

LinuxでのOracleデータベースのインストールの実行について正しいのはどれですか。(3つ選択してください。)

- A. Oracle Preinstallation RPMを使用して、Oracleデータベースのインストール所有者、Oracle Inventoryグループ、およびOracle管理特権グループを構成する必要があります。
- B. Oracleデータベースサーバーでサポートされている言語を選択できます。
- C. OracleプレインストールRPMを使用して、Oracleデータベースのインストール所有者、Oracleインベントリグループ、およびOracle管理権限グループを構成できます。
- D. スタンドアロンサーバー用のグリッドインフラストラクチャをインストールした後に実行できます。
- E. runfixup.shスクリプトは、不足しているRPMをインストールする可能性があります。
- F. ルート特権スクリプトを調整するには、Oracleデータベース管理者にルートオペレーティングシステムアカウントへのアクセスを許可する必要があります。
- G. スタンドアロンサーバー用のグリッドインフラストラクチャをインストールする前に実行できます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 18

Oracle 18c以降に利用可能となったRapid Home Provisioning (RHP)について正しいのはどれですか？

(2つ選択してください。)

- A. Oracle Restartを含むグリッドインフラストラクチャホームにパッチを適用するために使用できます。
- B. Oracle Databaseホームのアップグレードには使用できません。
- C. Oracleデータベースサービスです。
- D. アプリケーションのプロビジョニングに使用できます。
- E. ミドルウェアのプロビジョニングに使用できます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 19

自動ブロック修復について正しいのはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. メディア破損ブロックは不可能です。

- B. フィジカルスタンバイデータベースのいずれかで自動ブロック修復を実行するには、プライマリデータベースでリアルタイムクエリを有効にする必要があります。
- C. フィジカルスタンバイデータベースで自動ブロック修復を実行するには、フィジカルスタンバイデータベースでリアルタイムクエリを有効にする必要があります。
- D. DB_BLOCK_CHECKING = TRUEの場合、自動ブロック修復はスタンバイデータベースのないブロックを修復できます。
- E. プライマリデータベースで自動ブロック修復を実行するには、フィジカルスタンバイデータベースでリアルタイムクエリを有効にする必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 20

Oracle 19c以降のリリースでスナップショットを使用してプラグブルデータベース (PDB) を作成する場合、どちらが正しいですか？ (2つ選択してください。)

- A. スナップショットコピーPDBは、特定のファイルシステムにのみ保存できるストレージスナップショットに依存しています。
- B. PDBスナップショットは、任意のファイルシステムに保存できるストレージスナップショットに依存します。
- C. スナップショットコピーPDBは、任意のファイルシステムに格納できるストレージスナップショットに依存しています。
- D. スナップショットコピーPDBは、スタンドアロンクローンPDBから作成できます。
- E. PDBスナップショットは、常にソースPDBの完全なコピーです。
- F. PDBスナップショットは、常にソースPDBのスパースコピーです。
- G. PDBスナップショットは、特定のファイルシステムにのみ保存できるストレージスナップショットに依存しています。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 21

この構成を調べます。

1. CDB1は、ARCHIVELOGモードで実行されるコンテナデータベースです。
 2. 複数のコミットされていないトランザクションがCDB1で実行されています。
 3. REDOロググループ1および2は非アクティブです。
 4. REDOロググループ3はCURRENTグループです。
- REDOロググループ3のすべてのメンバーは、アーカイブされる前に失われます。
これらの可能なステップを調べてください。

1. シャットダウンアポート
2. スタートアップNOMOUNT
3. スタートアップマウント
4. ALTER DATABASE MOUNT
5. データベースの復元
6. データベースNOREDOを回復します

- 7.利用可能になるまでデータベースを回復します
- 8.アーカイブログをすべて復元する
9. ALTER DATABASE OPEN
- 10.ALTER DATABASE OPEN RESETLOGS

データベースを回復するには、必要最小限の手順を正しい順序で選択してください。

- A. 1、2、5、7、4、10
- B. 1、3、5、6、10
- C. 1、3、5、6、9
- D. 1、3、5、8、6、10
- E. 1、3、5、7、10

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 22

スタンドアロンサーバーのOracleグリッドインフラストラクチャについて正しいのはどれですか。

- A. 自動ストレージ管理 (ASM) では、OS グループ OSASM および OSDBA を、そのインストール所有者のセカンダリグループとして割り当てる必要があります。
- B. インストール時に1つのディスクグループを作成します。
- C. 自動ストレージ管理 (ASM) ディスクを管理するには、Oracle ASM Filter Driver (ASMFD) が必要です。
- D. Oracle Restart と Oracle Automatic Storage Management (ASM) ソフトウェアの両方が含まれています。
- E. インストールの前に、オペレーティングシステムの oracle_base 環境変数を事前定義しておく必要があります。
- F. 自動ストレージ管理 (ASM) ディスクを管理するには、Oracle ASMLib が必要です。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 23

Oracle マルチテナント環境の自動ワークロードリポジトリ (AWR) と自動データベース診断モニター (ADDM) について正しい3つはどれですか？ (3つ選択してください。)

- A. AWR データは CDB \$ ROOTSYS_AUX 表領域に格納されません。
- B. AWR スナップショットは CDB \$ ROOT に作成できます。
- C. AWR レポートは、任意のコンテナに接続しているときに生成できます。
- D. ADDM は非ルートコンテナで実行できます。
- E. AWR スナップショットは PDB で作成できます。
- F. すべての AWR データは CDB \$ ROOTSYS_AUX 表領域に格納されます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 24

FLASHBACK TABLE を使用するための前提条件はどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. フラッシュバックを発行する前に、テーブルのインデックスを使用不可に設定する必要があります。
- B. FLASHBACK ANYTABLEシステム権限またはFLASHBACKオブジェクト権限をテーブル所有者に付与する必要があります。
- C. フラッシュバックを発行する前に、テーブルの制約を無効にする必要があります。
- D. フラッシュバックを実行するユーザーには、FLASHBACK ANYTABLEシステム特権またはFLASHBACKオブジェクト特権を付与する必要があります。
- E. フラッシュバックされるテーブルで行移動を有効にする必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 25

Database Upgrade Assistantを使用できる2つの状況はどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. アップグレードの一環としてオペレーティングシステム (OS) を変更する必要がある場合
- B. コンテナデータベース内の複数のプラグ可能なデータベースを特定の順序でアップグレードする必要がある場合
- C. アップグレード中に文字セットの変換が必要な場合
- D. ターゲットデータベースとソースデータベースが同じプラットフォーム上にある場合
- E. アップグレードの一環としてハードウェアプラットフォームを変更する必要がある場合

正解: B,D ([コメントを发表する](#))

質問: 26

FLASHBACK DATABASE機能について正しいのはどれですか？ (3つ選択してください。)

- A. 常にREDOとUNDOを生成します。
- B. ターゲットデータベースがARCHIVELOGモードである必要があります。
- C. FLASHBACK DATABASEは、FLASHBACK LOGSのみを使用して、データベースを目的のフラッシュバック時間にします。
- D. データベースでフラッシュバックが有効になっている場合、クエリとDMLのフラッシュバックログのオーバーヘッドは同じです。
- E. フラッシュバックログは、ログの切り替え後にアーカイブされます。
- F. データベースはSQL * PLUSを使用してフラッシュバックできます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 27

アプリケーションPDB、SALES_APP1およびSALES_APP2を作成し、SALES_APPアプリケーションの共通テーブルにアクセスする必要があります。

これらの手順を調べます。

1. アプリケーションルートに、共通テーブルを含むSALES_APPアプリケーションをインストールします。

2. SALES_APPアプリケーションをアプリケーションルートにインストールし、共通テーブルをCDBルートとアプリケーションルートの両方にインストールします。
3. アプリケーションシードを作成します。
4. SALES_APPアプリケーションをアプリケーションシードにインストールします。
5. SALES_APP1およびSALES_APP2アプリケーションPDBを作成します。
6. SALES_APP1およびSALES_APP2アプリケーションPDBをアプリケーションルートと同期します。
7. SALES_APP1およびSALES_APP2アプリケーションPDBをアプリケーションシードと同期します。
8. アプリケーションシードをアプリケーションルートと同期します。

正しい順序で最低限必要な手順はどれですか？

- A. 1,3,5,6,7
- B. 1,5,6
- C. 2,5,6
- D. 1,3,5,7
- E. 3,4,1,6,8

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

質問: 28

Oracle Database 19c以降のリリースでフラッシュバック ログによって使用されるスペースの再利用について正しい2つはどれですか。(2つ選択してください。)

- A. フラッシュバックログの保持期間が短くなると、スペースは常に自動的に再利用されません。
- B. スペースの圧力が発生する前に、スペースが事前に回収される場合があります。
- C. スペースの圧力が発生する前に、スペースは常に積極的に再利用されます。
- D. フラッシュバックログの保持期間が短くなると、スペースが自動的に再利用される場合があります。
- E. スペースは、高速リカバリ領域にスペース圧力がある場合にのみ再利用されます。

(FRA)

正解: **D,E** ([コメントを发表する](#))

質問: 29

アプリケーションシードのプラグブルデータベース (PDB)について正しいのはどれですか。(3つ選択してください。)

- A. アプリケーションシードPDBを複製して作成された新しいアプリケーションPDBには、複製の完了後に古いバージョンのアプリケーションをインストールできます。
- B. アプリケーションがアップグレードされると、アプリケーションルートPDBと自動的に同期されます。
- C. アプリケーションコンテナからドロップできません。

- D. アプリケーションシードPDBを複製することによって作成された新しいアプリケーションPDBは、複製の完了後にインストールされたアプリケーションの最新バージョンを持つことができます。
- E. アプリケーションコンテナが作成された後は、アプリケーションコンテナに追加できません。
- F. アプリケーションコンテナでは必要ありません。
- G. アプリケーションのインストール時に、アプリケーションルートPDBと自動的に同期されます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 30

サーバー生成アラートについて正しいのはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. 問題を解決した後、DBAがステートフルアラートを作成する必要があります。
- B. ステートレスアラートは、アラート履歴から手動で削除できます。
- C. ステートレスアラートは手動でクリアできます。
- D. ステートレスアラートは自動的にクリアされます。
- E. ステートフルアラートはアラート履歴から自動的に削除されます。

正解: ([正解を表示します](#))

Explanation

Except for the tablespace space usage metric, which is database related, the other metrics are instance related.

Threshold alerts are also referred to as stateful alerts which are automatically cleared when an alert condition clears. Stateful alert appears in DBA_OUTSTANDING_ALERTS and when cleared go to DBA_ALERT_HISTORY. Other server-generated alerts correspond to specific database events such as ORA-* errors, "Snapshot too old" errors, Recovery Area Low on Free Space, Resumable Session Suspended.

These are non threshold based alerts, also referred to as stateless alerts. Stateless alerts go directly to the History table. +++ Most alerts (such as "Out of Space") are cleared automatically when the cause of the problem disappears. However, other alerts (such as generic alert log errors) are sent to you for notification and must be acknowledged by you. After taking the corrective measures, you acknowledge an alert by clearing or purging it. Clearing an alert sends the alert to the Alert History which is accessible from Monitoring sub menu.

Purging an alert removes it from the Alert History.

質問: 31

標準出力に返されるRecoveryManager (RMAN) エラースタックの解釈について正しいのはどれですか？

(3つ選択してください。)

- A. メディア管理エラーは、`§btio`と数字の行として表示されます。

- B. メディア管理エラーは、追加情報」と数字の行として表示されます。
- C. RMANコマンドが失敗した場合、出力は失敗したコマンドのみを識別します。
- D. エラースタック内の一部のメッセージはエラーではありません。
- E. メディア管理エラーは「\$btio」の行として表示されます。
- F. RMANコマンドが失敗した場合、出力は失敗が発生したチャンネルIDを識別します。

正解: **B,E,F** ([コメントを发表する](#))

有効的な**1Z0-083-JPN**問題集はJPNTTest.com提供され、**1Z0-083-JPN**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**1Z0-083-JPN**試験問題集を提供します。JPNTTest.com 1Z0-083-JPN試験問題集はもう更新されました。ここで**1Z0-083-JPN**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/1Z0-083-JPN-mondaishu> **283**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **32**

アプリケーションコンテナについて正しいのはどれですか？

- A. アプリケーションPDBは、複数のアプリケーションコンテナに属することができます。
- B. 複数のアプリケーションを含めることができます。
- C. アプリケーションルートPDBが必要です。
- D. アプリケーションシードPDBが必要です。
- E. 2つのアプリケーションコンテナがアプリケーションシードPDBを共有できます。
- F. 単一のアプリケーションを含めることができます。

正解: **B,E,F** ([コメントを发表する](#))

質問: **33**

自動データベース診断モニター (ADDM)について正しいのはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. DBAは手動で実行できます。
- B. 結果はアラートログに書き込まれます。
- C. 活動の最終日に対応する期間を分析します。
- D. AWRスナップショットごとに自動的に実行されます。
- E. 12時間の活動に対応する期間を分析します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **34**

Oracle dataabsemethodologyについて正しいのはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. パフォーマンスに関する合意されたサービスレベルが満たされると、チューニングアクティビティは停止します。

- B. チューニングが最も必要なデータベースとインスタンスの領域を見つけるには、アラートログを使用する必要があります。
- C. Oracleデータベースの時間モデルを使用して、チューニングが最も必要なデータベースとインスタンスの領域を見つける必要があります。
- D. ユーザーがパフォーマンスに満足すると、チューニングアクティビティは停止します。
- E. ファイルシステムをチューニングする前に、SQLステートメントを常にチューニングする必要があります。
- F. データベースインスタンスのメモリは、ファイルシステムを調整する前に必ず調整する必要があります。

正解: [C,E \(コメントを发表する\)](#)

質問: 35

この構成を調べます。

- 1.CDB1はコンテナデータベースです。
- 2.COMMON_USER_PREFIXが空の文字列に設定されます。
3. PDB1は、CDB1のプラグ可能なデータベースです。
4. APP1_ROOTは、CDB1のアプリケーションコンテナです。
5. APP1_PDB1は、APP1_ROOT内のアプリケーションPDBです。

次のコマンドを実行します。

```
$ sqlplus sys/oracle@localhost:1521/cdb1 as sysdba  
SQL> CREATE ROLE role1 CONTAINER=CURRENT;
```

何が本当？

- A. ROLE1はCDB \$ ROOTにのみ作成されます。
- B. ROLE1は、CDB \$ ROOT、PDB1、APP1_ROOT、およびAPP1_PDB1に作成されます。
- C. ROLE1はCDB \$ ROOTとAPP1_ROOTにのみ作成されます。
- D. 共通の役割はC ##で始まる必要があるため、エラーが返されます。
- E. CDB \$ ROOTでローカルロールの作成が許可されていないため、エラーが返されます。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 36

UNIVERSITY表領域をあるデータベースから別のデータベースに移送したいとします。

UNIVERSITYテーブルスペースは現在読み取り/書き込み可能です。

ソースプラットフォームと宛先プラットフォームのエンディアン形式は同じです。

この手順のリストを調べてください。

1. ソースシステムでUNIVERSITYテーブルスペースを読み取り専用にします。
2. EXPDPを使用してUNIVERSITYテーブルスペースメタデータをエクスポートします。
3. DATAPUMP句を含むRMANコマンドを使用して、ソースシステムのUNIVERSITYテーブルスペースからクロスプラットフォームバックアップセットを作成します。
4. クロスプラットフォームのバックアップセットを宛先システムにコピーします。

5. データポンプダンプセットをソースシステムから宛先システムにコピーします。
 6. DATAPUMP句を含むRMANコマンドを使用して、宛先システムのクロスプラットフォームバックアップセットを復元します。
 7. IMPDPを使用してUNIVERSITYテーブルスペースメタデータをインポートします。
 8. 宛先システムでUNIVERSITY表領域を読み取り/書き込みにします。
- UNIVERSITY表領域を転送するために正しい順序で必要な最小ステップ数はどれですか？

- A. 3、4、6
- B. 1、3、4、6、8
- C. 2、3、4、5、6、7
- D. 1、2、3、4、5、6、7、8

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 37

インスタンスの回復について正しいのはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. データベースがMOUNT状態にある間、自動的に実行されます。次に、データベースが開かれます。
- B. FAST_START_MTTR_TARGETをより高い値に設定すると、ログライターがより頻繁に書き込みを行うことによりインスタンスの回復時間が短縮され、インスタンスの回復中に必要なI/Oの数が減少します。
- C. リカバリー・ライター (RVWR)バックグラウンド・プロセスによって実行されます。
- D. FAST_START_MTTR_TARGETを低い値に設定すると、ダーティバッファがディスクに頻繁に書き込まれるようになるため、インスタンスの回復時間が短縮され、インスタンスの回復中に必要なI/Oの数が減少します。
- E. アーカイブされたログがない場合は不可能です。
- F. データベースが開かれた後に自動的に実行されます。ただし、リカバリが必要なブロックは、リカバリされるまで使用できません。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 38

CDBには2つの通常のPDBと、2つのapplicationPDBとアプリケーションシードを持つ1つのアプリケーションコンテナがあります。標準のPDB \$ SEEDは変更されていません。CDBには、いくつのデフォルト一時テーブルスペースを割り当てることができますか？

- A. 8
- B. 7
- C. 3
- D. 5
- E. 6

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

質問: 39

Oracleグリッドインフラストラクチャ用のOracleプレインストールRPM oracle-database-server-xxxx- preinstallによって実行される3つのアクションはどれですか。ここで、xxxxはOracleのバージョンとリリースです。3つ選択してください。)

- A. Oracle OSユーザーの作成
- B. グリッドOSユーザーの作成
- C. oraInventory (install)グループの作成
- D. Oracle Grid Infrastructureの最小構成要件が満たされていることを確認するためのチェックの実行
- E. Oracle自動ストレージ管理共有ストレージアクセス用のOSの構成
- F. OSDBA (dba)グループの作成

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 40

マルチテナントデータベースのSGAメモリ管理について正しい3つはどれですか？ 3つ選択してください。)

- A. PDBのSHARED_POOL_SIZE設定は、ルートコンテナのSHARED_POOL_SIZE設定の最大80%にすることができます。
- B. PDBにSGA_TARGETを設定すると、そのPDBのSGAメモリの最小量が保証されます。
- C. PDBにDB_CACHE_SIZEを設定すると、そのPDBのデータベースバッファキャッシュメモリの最小量が保証されます。
- D. PDBにSHARED_POOL_SIZEを設定すると、そのPDBの共有プールメモリの最小量が保証されます。
- E. SGA_MIN_SIZEをPDBに設定することはできません。
- F. PDBのSGA_TARGET設定は、ルートコンテナのSGA_TARGET値の50%を超えることはできません。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 41

Oracleインスタンスの回復について正しいのはどれですか？ 3つ選択してください。)

- A. チェックポイントプロセス (CKPT)によって制御ファイルに記録された最後のチェックポイント位置から回復が開始されます。
- B. リカバリは、REDOスレッドの終わりまでREDOを読み取り、データベースを開きます。その後、SMONはすべてのデッドトランザクションをロールバックします。
- C. リカバリは、現在のREDOロググループの先頭から開始されます。
- D. インスタンス障害が発生する前にデータベースライターによって計算された最後のチェックポイント位置からリカバリが開始されます。
- E. アクティブなREDOロググループの先頭から、または他にアクティブなグループがない場合はCURRENTロググループの先頭からリカバリが開始されます。
- F. リカバリは、REDOスレッドの終わりまでREDOを読み取ります。SMONはすべてのデッドトランザクションをロールバックし、その後datanaseが開かれます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 42

Oracle Database 19c以降のリリースのフラッシュバック機能について正しいのはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. フラッシュバックログは、DB_FLASHBACK_RETENTION_TARGETで定義された保持期間よりも古いものとして監視され、管理者が作成したイベントトリガーによって削除できます。
- B. DB_FLASHBACK_RETENTION_TARGETで定義された保持期間を過ぎると、フラッシュバックログが監視され、プロアクティブに削除されます。
- C. フラッシュバックログは、DB_FLASHBACK_RETENTION_TARGETが変更されました。
- D. フラッシュバックログは監視され、DB_FLASHBACK_RETENTION_TARGETで定義された保存期間を過ぎると、領域のプレッシャーが発生した場合にのみ事前に削除されます。
- E. DB_FLASHBACK_RETENTION_TARGETがすでに保持されている時間よりも低く設定されている場合、フラッシュバックログは自動的に消去されます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 43

Oracle Restart構成にリソースを追加する3つのアクションはどれですか。 (3つ選択してください。)

- A. CREATE DISKGROUPSQLステートメントを使用してディスクグループを作成する
- B. ASM Configuration Assistant (ASMCA)を使用したOracle自動ストレージ管理 (ASM) インスタンスの作成
- C. SERVICE_NAMESパラメータを変更してOracle Databaseサービスを作成する
- D. DBMS_SERVICE.CREATE_SERVICEを使用してデータベースサービスを作成する
- E. Oracle Database Configuration Assistant (DBCA)を使用したデータベースサービスの作成
- F. CREATE DATABASESQLステートメントを使用してデータベースを作成する

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 44

Recovery Manager (RMAN)を使用せずに実行されるリカバリ操作について正しいのはどれですか？ (3つ選択してください。)

- A. 失われたインデックス表領域は、リカバリを実行せずに再作成できます。
- B. 失われたTEMPFILEは、常に手動で再作成する必要があります。
- C. 失われたパスワードファイルは、orapwdユーティリティを使用して手動で再作成できます。
- D. 失われたPFILEは、SQL * PLUSを使用してalert.logで再作成できます。

- E. 失われたパスワードファイルはSQL * PLUSで再作成できます。
F. 失われたSPFILEは、SQL * PLUSを使用してメモリから回復できます。
正解: **C,D,E** ([コメントを发表する](#))

質問: 45

OracleソフトウェアのRapidHome Provisioningについて正しい2つはどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. アプリケーションやミドルウェアに使用できます。
B. OracleRestartを除くOracleGridInfrastructureでのみ使用できます。
C. OracleRestartを含むOracleGridInfrastructureにのみ使用できます。
D. OracleRestartを含むOracleDatabaseとOracleGridInfrastructureの両方に使用できます。
E. OracleRestartを除くOracleDatabaseとOracleGridInfrastructureの両方に使用できます。

正解: **B,E** ([コメントを发表する](#))

Explanation

Reference <https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/12.2/cwadd/rapid-homeprovisioning.html#GUID-CCEC5960-EDA4-4A3F-9643-0CA308EA49AA>

質問: 46

パッチセットについて正しいのはどれですか？ (3つ選択してください。)

- A. 新しい機能を導入できます。
B. パッチセットのインストールは「アップグレード」と見なされます。
C. 四半期ごとにのみリリースされます。
D. パッチセットをインストールするためにベースリリースは必要ありません。
E. OPatchまたはOPatchAutoを介してインストールされます。
F. これらはClusterwareとデータベースにローリング方式で適用できます。

正解: ([正解を表示します](#))

有効的な**1Z0-083-JPN**問題集はJPNTTest.com提供され、**1Z0-083-JPN**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**1Z0-083-JPN**試験問題集を提供します。JPNTTest.com 1Z0-083-JPN試験問題集はもう更新されました。ここで**1Z0-083-JPN**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/1Z0-083-JPN-mondaishu> **283**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 47

この構成を管理しています：

* CDB1はコンテナデータベースです。

* PDB1とPDB2は、CDB1の2つのプラグ可能なデータベースです。

* USER1.EMPはPDB1のテーブルで、USER2.DEPTはPDB2のテーブルです。

CDB1userSYSは、PDB2に正常に接続した後で、次のコマンドを実行します。

```
SQL> ALTER SESSION SET CONTAINER=pdb1;  
Session altered.
```

```
SQL> INSERT INTO user1.emp VALUES (100, 'Alan', 1);  
1 row created.
```

```
SQL> INSERT INTO user1.emp VALUES (101, 'Ben', 1);  
1 row created.
```

```
SQL> ALTER SESSION SET CONTAINER=pdb2;  
Session altered.
```

```
SQL> INSERT INTO user2.dept VALUES (1, 'IT');
```

どちらが本当ですか？ 2つ選択してください。)

- A. 親コンテナ内のアクティブなトランザクションのため、USER2.DEPTへの挿入は失敗します。
- B. セッションがPDB2に接続したときに、USER1.EMPへの挿入がコミットされました。
- C. セッションがUSER2.DEPTに行を挿入したときに、USER1.EMPへの挿入がコミットされました。
- D. セッションがPDB2に接続したときに、USER1.EMPの挿入がロールバックされました。
- E. セッションがPDB2に接続したとき、USER1.EMPへの挿入はコミットされないままになります。
- F. USER2.DEPTへの挿入は、子セッションによる再帰的な自律型トランザクションであり、コミットされます。
- G. USER2.DEPTへの挿入はコミットされていません。

正解: **B,G** ([コメントを发表する](#))

質問: 48

Oracle 19c以降のリリースで正しいのはどれですか。 3つ選択してください。)

- A. オラクル社が提供するアカウントはすべてスキーマのみのアカウントです。
- B. スキーマのみのアカウントに管理者権限を付与できます。
- C. 統合監査は、監査対象ユーザーによって間接的に発行されたイベントのみを監査するように構成できます。
- D. 特権分析はOracle Enterprise Editionに含まれており、Database Vaultは不要になりました。
- E. 統合監査は、監査対象のユーザーが直接発行したイベントのみを監査するように構成できます。

F. パスワードファイルの場所が変更されると、新しい場所がOracleサーバーによって自動的に使用されます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 49

Oracle Database 19c以降のリリースのRecovery Manager (RMAN)について正しいのはどれですか？ (3つ選択してください。)

- A. RMANカタログが使用されている場合、RMANはターゲットとしてプラグブルデータベースに接続できます。
- B. RMAN仮想プライベートカタログが使用されている場合、RMANはターゲットとしてプラグブルデータベースに接続することのみ可能です。
- C. コンテナデータベースの登録に使用される仮想プライベートカタログは、プラグブルデータベースに作成できます。
- D. RMANは、プラグブルデータベースにターゲットとして接続することが常に可能です。
- E. コンテナデータベースの登録に使用される仮想プライベートカタログは、非コンテナデータベースに作成できます。
- F. コンテナデータベースの登録に使用される仮想プライベートカタログは、プラグブルデータベースに作成する必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 50

この出力を調べます。

```
SQL> select pluggable_database, shares, parallel_server_limit
  2 from dba_cdb_rsrc_plan_directives where plan = 'MY_PLAN'
  3 order by plugaable_database;
```

PLUGGABLE_DATABASE	SHARES	PARALLEL_SERVER_LIMIT
ORA\$AUTOTASK		100
ORA\$DEFAULT_PDB_DIRECTIVE	1	0
PDB1	2	100
PDB2	2	25
PDB3	1	

```
SQL> select name, value from v$parameter
  2 where name = 'resource_manager_plan';
```

NAME	VALUE
resource_manager_plan	MY_PLAN

どちらが本当ですか？ (2つ選択してください。)

- A. プランで指定されていないPDBは、使用可能なシステムリソースの最大16.5%を使用できます。
- B. 十分な需要がある場合、PDB2は使用可能な並列実行プロセスの少なくとも25%が保証されます。

- C. PDB1は、需要に関係なく、常に利用可能なシステムリソースの40%に制限されています。
- D. 十分な需要がある場合、PDB3は使用可能なシステムリソースの少なくとも20%を受け取ることが保証されています。
- E. PDB3は、利用可能なすべての並列実行プロセスを時々使用できます。
- F. プランで指定されていないPDBは、ステートメントを並行して実行できません。
- 正解: D,F ([コメントを发表する](#))

質問: 51

自動ワークロードリポジトリ (AWR)について正しいのはどれですか。(3つ選択してください。)

- A. デフォルトでは、AWRスナップショットは7日間保持されます。
- B. AWRスナップショットの取得を無効にできます。
- C. その収集レベルは、STATISTICS_LEVELデータベースパラメータの値によって決定されます。
- D. AWRデータはSYSTEMテーブルスペースに格納されます。
- E. デフォルトでは、AWRスナップショットは60分ごとに取得されます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 52

この構成を調べます。

* CDB1は、プラグブルデータベースPDB \$ SEED、PDB1、およびPDB2を含むOracle Database 12cリリース2データベースです。

* PDB\$SEED is open READ ONLY

* PDB1 is open READ WRITE

* PDB2 is MOUNTED.

* ORACLE_HOME is /u01/app/oracle/product/18.1.0/dbhome_1.

データベースを現在のリリースにアップグレードする前に、次のコマンドを実行します。

```
$ . oraenv
ORACLE_SID = [cdb1] ? cdb1
The Oracle base remains unchanged with value /u01/app/oracle

$ $ORACLE_HOME/jdk/bin/java -jar preupgrade.jar TERMINAL TEXT
```

どのデータベースに対してフィックスアップスクリプトが作成されますか？

- A. CDB1、PDB1、およびPDB2のみ
- B. CDB1、PDB \$ SEED、およびPDB1のみ
- C. CDB1、PDB \$ SEED、PDB1、およびPDB2
- D. CDB1およびPDB \$ SEEDのみ
- E. PDB \$ SEED、PDB1、およびPDB2のみ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 53

Oracleマルチテナント環境でDatabaseResource Managerを使用することについて正しい3つはどれですか？

(3つ選択してください。)

- A. CDBレベルのリソースプランは、PDBUNDOの使用を制限できます。
- B. PDBレベルのリソース計画では、消費者グループごとにコミットされていないUNDOを制限できます。
- C. PDBレベルのリソースプランを使用する場合、CDBレベルのリソースプランは必須です。
- D. CDBレベルのリソースプランは、セッションのCPU使用率を制限できます。
- E. PDBレベルのリソースプランは、セッションPGAメモリを制限できます。
- F. CDBレベルのリソースプランは、PDBのCPU使用率を制限できます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 54

次のコマンドを発行しました：

```
RMAN> BACKUP RECOVERY FILES;
```

どちらが本当ですか？ (2つ選択してください。)

- A. まだバックアップされていない、現在のFRAに含まれていないすべてのOracleリカバリファイルがバックアップされます。
- B. まだバックアップされていない、現在のFRA内のすべてのOracle以外のファイルがバックアップされます。
- C. まだバックアップされていない、現在のFRA内のすべてのOracleリカバリファイルがバックアップされます。
- D. 現在の高速リカバリ領域 (FRA) 内のすべてのOracleリカバリファイルがバックアップされます。
- E. これらのバックアップは、ディスクまたはSBTに書き込むことができます。

正解: ([正解を表示します](#))

Explanation

https://blog.toadworld.com/rman_-_using_the_flash_recovery_area

質問: 55

次のコマンドを発行しました：

```
RMAN> BACKUP RECOVERY AREA FORCE;
```

正しいのはどれですか？ (3つ選択してください。)

- A. まだバックアップされていない以前のFRAのすべてのファイルがバックアップされます。
- B. 通常FRAに書き込まれ、まだバックアップされていないすべてのOracleリカバリファイルがバックアップされます。

- C. 通常FRAに書き込まれ、以前のFRAですでにバックアップされているすべてのOracleリカバリファイルがバックアップされます。
- D. すでにバックアップされている以前のFRAのすべてのファイルがバックアップされま
- E. まだバックアップされていない、現在の高速リカバリ領域 (FRA) 内のすべてのファイルがバックアップされます。
- F. 通常FRAに書き込まれ、現在のFRAにすでにバックアップされているすべてのOracleリカバリファイルがバックアップされます。
- G. すでにバックアップされている現在のFRA内のすべてのファイルがバックアップされ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 56

セッションとサービスの待機の監視について正しいのはどれですか？ (3つ選択してください。)

- A. V \$ SESSION_WAITとV \$ SESSIONの両方に、現在セッションが待機しているイベントの詳細が含まれています。
- B. V \$ SESSION_EVENTは、セッションで少なくとも1回待機が発生した場合、過去および既存のすべてのセッションの待機をすべて表示します。
- C. V \$ SESSION_WAIT_CLASSは、待機中のセッションについてのみ、待機クラスごとに分類された待機を表示します。
- D. V \$ SESSION_WAITとV \$ SESSIONの両方に、非待機セッションが最後に待機したイベントの詳細が含まれています。
- E. V \$ SESSION_EVENTは、セッションで少なくとも1回待機が発生した場合、過去のすべてのセッションの待機をすべて表示します。
- F. サービスに対して少なくとも1回待機が発生した場合、V \$ SERVICE_EVENTはすべてのサービスのすべての待機を表示します。

正解: ([正解を表示します](#))

有効的な**1Z0-083-JPN**問題集はJPNTTest.com提供され、**1Z0-083-JPN**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**1Z0-083-JPN**試験問題集を提供します。JPNTTest.com 1Z0-083-JPN試験問題集はもう更新されました。ここで**1Z0-083-JPN**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/1Z0-083-JPN-mondaishu> **283**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」